

四街道市中期財政見通し

令和5年度～令和9年度
(2023年度～2027年度)

【令和5年度 ローリング版】



千葉県の笑くぼ

令和5年4月

四街道市

1 中期財政見直し改訂の目的

四街道市中期財政見直し（令和5年度ローリング版）は、平成31年3月に策定した四街道市中期財政見直しに、策定後の社会情勢等の変動状況を踏まえ、実態に即した財政見直しの修正を行い、計画期間を延伸するとともに、今後予定される事業の影響を予測することにより、本市財政の健全かつ持続可能な財政運営の指針とします。

また、令和4年度に着工した庁舎建設事業については、本見直しの期間内に完了する見込みとなっていますが、財源として総額48億円程度の地方債を発行し、20年間に渡って償還していく見込みであることから、令和33年度までの30年間の長期的な公債費推計についてもあわせて検討し、その結果を掲載しています。

【参考】四街道市中期財政見直し

中期的な財政収支の見直しを立て、今後予定される事業の影響を予測することにより、本市財政の健全かつ持続可能な財政運営の指針とします。また、市民・職員等に対して、財政に関する情報を幅広く提供し、当市の財政運営への理解を深め、その改善を着実に進めるための契機とします。

2 推計期間

令和5年度から令和9年度までの5カ年とします。

3 財政見直しの見直し

財政見直しの内容は策定時点のものであり、今後の社会状況の変化、国や地方の財政制度の動向等に適切に対応するとともに、事業の見直しを柔軟に行い、変動状況を踏まえてローリング（時点修正）を行います。

4 会計の単位

普通会計を単位とし、歳入は財源別、歳出は性質別に試算しています。

※普通会計とは・・・地方財政状況調査において用いられる統一的な会計区分です。本市では一般会計のみとなります。

5 中期財政見直しの試算条件

- ・各項目の試算方法は、平成29年度～令和3年度決算の平均値や平均増減率、令和3年度決算数値等を用いて試算しています。さらに、令和5年度以降の新規事業分の事業費見込み額及びそれに伴う特定財源については、各項目にそれぞれ加算しています。
 - ※平均値や増減率は、臨時的な事業に対する経費等を控除して算出(子育て世帯への臨時特別給付金、新型コロナウイルスワクチン接種関連委託料等)
 - ※新型コロナウイルスの影響及び昨今の社会情勢の変化により、今後の経済情勢の予測が難しいため、本改訂では経済成長率による影響を加味しない。
- ・人口推計：四街道市人口ビジョン（令和2年2月改訂）より推計。
- ・本見直しは、決算ベースにて試算していますが、毎年度の決算収支は財政調整基金にて調整するため、繰越金は発生しないものとします。

- ・ 財政運営上の課題を明らかにするため今後見込まれる新たな行革効果は含みません。
- ・ 見通しの数値は、今後の景気動向や地方財政計画、税制改正などの影響により変動することがあるため、将来の予算編成を拘束するものではありません。

6 中期財政見通しの推計方法

<歳入>

項 目	推 計 方 法
市税	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税目毎に推計値を積み上げる。 ・ 個人市民税は、令和3年度調定額を基礎に、生産年齢人口推計を見込む。 ・ 法人市民税は、過去5年の平均額を基礎として見込む。 ・ 固定資産税及び都市計画税は、評価替え等による変動を見込む。
地方譲与税 各種交付金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度の決算見込み額と同額を見込む。
地方交付税	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通交付税について、基準財政収入額は、過去10年の平均額を基礎とし、市税や地方譲与税、各種交付金の推計値より見込み、基準財政需要額は、過去10年の平均額を基礎とし、毎年1%程度の増加を見込む。 ・ 特別交付税は、過去10年の平均額を基礎として見込む。
分担金・負担金 ・ 寄附金 使用料・手数料 諸収入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度の決算見込み額と同額を見込む。
国庫支出金 県支出金 繰入金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各歳出項目の推計値と過去5年の財源割合を基に試算した額を見込む。
財産収入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去5年の平均額を基礎として見込む。
市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時財政対策債は、令和5年度を4億円とし、以降、毎年1億円ずつの減少を見込む。（令和9年度は1億円で据え置き） ・ その他は、普通建設事業費の財源内訳を基に試算した額を見込む。

<歳出>

項 目	推 計 方 法
人件費	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次定員適正化計画による職員数を基礎に新規採用者数の加算や定年退職者数を除いて全体の人件費を試算したあと、普通建設事業費に係る支弁人件費及び他会計人件費繰出金を除いて見込む。 ・報酬は、令和3年度決算額と同額を見込む。 ・共済費は、過去5年の人件費における構成割合より試算した額を見込む。 ・退職手当負担金は、令和3年度決算額と同額を見込む。
扶助費	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算額からコロナ関連経費等を除いた額を基礎に、過去5年の平均増減率を加味して見込む。 ・令和5年度以降の高校生等医療費助成及び第3子以降学校給食費無償化の影響を見込む。
公債費	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度以前の既発債にかかる元利償還額分に、令和4年度以降に見込まれる普通債及び臨時財政対策債の元利償還額を加算して見込む。
物件費	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算額からコロナ関連経費等を除いた額を基礎に、過去5年の平均増減率を加味して見込む。 ・令和5年度以降の公共施設LED化の影響を見込む。
維持補修費 補助費等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算額からコロナ関連経費等を除いた額を基礎に、過去5年の平均増減率を加味して見込む。
投資及び出資金 貸付金	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算額を基礎に、過去5年の平均増減率を加味して見込む。 ・「中小企業融資出資預託金」は同額を見込む。
繰出金	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特別会計繰出金は、令和3年度決算額を基礎に、総人口推計を加味して見込む。 ・介護保険特別会計繰出金は、令和3年度決算額を基礎に、65歳以上人口推計を加味して見込む。 ・後期高齢者医療特別会計繰出金は、令和3年度決算額を基礎に、75歳以上人口推計を加味して見込む。
普通建設事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・ベース事業として、20億円を見込む。財源内訳は、国庫支出金3億5,000万円、市債7億5,000万円、基金繰入金5,000万円、一般財源8億5,000万円として見込む。 ・大型事業として、庁舎等整備事業を見込む。 ・公共施設個別施設計画に基づく事業を見込む。

<大型事業を踏まえた長期的な公債費の見通し>

項 目	推 計 方 法																															
普通建設事業債	<p>・既発債及び以下の借入条件に基づく元利償還額により積算した。</p> <p>①ベース事業</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div> </td> <td style="padding: 2px;">令和 5年度～12年度</td> <td style="padding: 2px;">7億5,000万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和13年度～17年度</td> <td style="padding: 2px;">8億円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和18年度～22年度</td> <td style="padding: 2px;">9億円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和23年度～27年度</td> <td style="padding: 2px;">10億円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和28年度～32年度</td> <td style="padding: 2px;">11億円</td> </tr> </table> <p>②公共施設個別施設計画に基づく事業</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="6" style="vertical-align: middle;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div> </td> <td style="padding: 2px;">令和 5年度</td> <td style="padding: 2px;">2億6,100万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 6年度</td> <td style="padding: 2px;">5億1,540万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 7年度</td> <td style="padding: 2px;">4億8,870万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 8年度</td> <td style="padding: 2px;">6億880万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 9年度</td> <td style="padding: 2px;">3億170万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和10年度</td> <td style="padding: 2px;">1億430万円</td> </tr> </table> <p>③庁舎等整備事業</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% (市町村振興資 金は無利子) </div> </td> <td style="padding: 2px;">令和 5年度</td> <td style="padding: 2px;">17億420万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 6年度</td> <td style="padding: 2px;">12億9,940万円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">令和 7年度</td> <td style="padding: 2px;">3億5,020万円</td> </tr> </table>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度～12年度	7億5,000万円	令和13年度～17年度	8億円	令和18年度～22年度	9億円	令和23年度～27年度	10億円	令和28年度～32年度	11億円	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度	2億6,100万円	令和 6年度	5億1,540万円	令和 7年度	4億8,870万円	令和 8年度	6億880万円	令和 9年度	3億170万円	令和10年度	1億430万円	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% (市町村振興資 金は無利子) </div>	令和 5年度	17億420万円	令和 6年度	12億9,940万円	令和 7年度	3億5,020万円
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度～12年度		7億5,000万円																													
	令和13年度～17年度		8億円																													
	令和18年度～22年度		9億円																													
	令和23年度～27年度		10億円																													
	令和28年度～32年度	11億円																														
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 10年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度	2億6,100万円																														
	令和 6年度	5億1,540万円																														
	令和 7年度	4億8,870万円																														
	令和 8年度	6億880万円																														
	令和 9年度	3億170万円																														
	令和10年度	1億430万円																														
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% (市町村振興資 金は無利子) </div>	令和 5年度	17億420万円																														
	令和 6年度	12億9,940万円																														
	令和 7年度	3億5,020万円																														
臨時財政対策債等	<p>・既発債及び以下の借入条件に基づく元利償還額により積算した。</p> <table border="0"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% </div> </td> <td style="padding: 2px;">令和 5年度</td> <td style="padding: 2px;">4億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 2px;">以降毎年1億円ずつ減 (令和9年度以降は1億円で据え置き)</td> </tr> </table>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度	4億円	以降毎年1億円ずつ減 (令和9年度以降は1億円で据え置き)																											
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 20年償還 利率0.5% </div>	令和 5年度		4億円																													
	以降毎年1億円ずつ減 (令和9年度以降は1億円で据え置き)																															

※数値の端数処理について

数値については、単位未満の端数を四捨五入で処理している場合があるため、合計と内訳の数値が一致しないことがあります。

7 中期財政見通し

<歳入>

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
市税	11,630	11,750	11,857	11,827	11,975	12,110	12,074
地方譲与税	217	240	226	226	226	226	226
各種交付金	2,531	2,625	2,681	2,681	2,681	2,681	2,681
利子割交付金	9	9	8	8	8	8	8
配当割交付金	95	88	103	103	103	103	103
株式等譲渡所得割交付金	120	69	113	113	113	113	113
法人事業税交付金	88	109	102	102	102	102	102
地方消費税交付金	1,970	2,117	2,117	2,117	2,117	2,117	2,117
ゴルフ場利用税交付金	21	27	34	34	34	34	34
環境性能割交付金	28	33	32	32	32	32	32
地方特例交付金	190	161	161	161	161	161	161
交通安全対策特別交付金	11	11	11	11	11	11	11
地方交付税	3,649	4,218	3,478	3,626	3,652	3,761	3,935
分担金・負担金・寄付金	330	430	430	430	430	430	430
使用料・手数料	650	649	649	649	649	649	649
国庫支出金	10,005	7,980	5,993	6,270	6,513	6,788	7,080
県支出金	2,390	2,420	2,377	2,460	2,545	2,631	2,720
財産収入	56	24	3	3	3	3	3
繰入金	99	644	175	348	917	602	617
財政調整基金繰入金	0	455	0	0	230	374	388
繰越金	1,641	1,915	0	0	0	0	0
諸収入	747	643	643	643	643	643	643
市債	2,651	2,689	3,115	2,865	1,789	1,459	1,152
歳入合計	36,596	36,227	31,627	32,027	32,023	31,982	32,208

<歳出>

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
人件費	4,948	4,992	4,988	5,000	5,012	5,012	5,012
扶助費	11,478	9,748	10,120	10,599	11,058	11,539	12,040
公債費	2,129	2,193	2,323	2,334	2,426	2,423	2,310
物件費	6,397	6,843	4,998	5,126	5,257	5,360	5,466
維持補修費	485	441	510	522	535	549	563
補助費等	1,538	2,753	1,275	1,309	1,345	1,385	1,428
積立金	2,038	1,469	440	97	3	3	3
投資及び出資金・貸付金	102	77	105	105	105	105	105
繰出金	2,697	2,191	2,812	2,864	2,914	2,930	2,946
普通建設事業費	2,476	3,593	4,055	4,071	3,368	2,676	2,335
災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	34,287	34,300	31,627	32,027	32,023	31,982	32,208

財政調整基金繰入金	0	455	0	0	230	374	388
財政調整基金残高	4,158	4,664	5,101	5,196	4,966	4,592	4,205

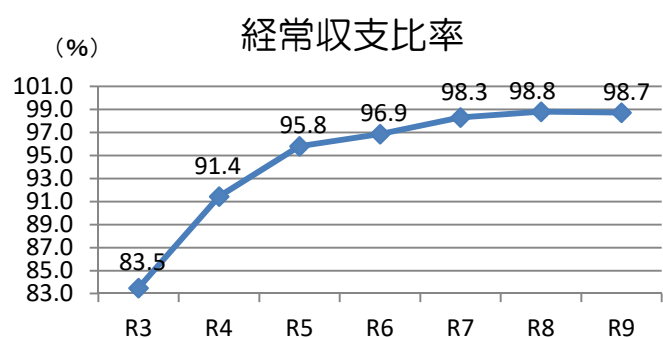
※令和3年度は決算額、令和4年度は決算見込み額、令和5年度以降は推計額です。

8 財政指標の見通し

(単位：百万円)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実質単年度収支	1,680	222	437	95	▲ 230	▲ 374	▲ 388
標準財政規模	18,235	17,959	16,180	16,207	16,268	16,397	16,543
財政力指数	0.792	0.770	0.750	0.750	0.751	0.747	0.742
経常収支比率	83.5	91.4	95.8	96.9	98.3	98.8	98.7
実質公債費比率	1.8	1.6	1.6	1.8	1.8	1.9	1.8
市債現在高	21,162	21,713	22,566	23,165	22,603	21,716	20,634
積立金現在高	10,669	11,494	11,759	11,508	10,594	9,995	9,381
財政調整基金	4,158	4,664	5,101	5,196	4,966	4,592	4,205
その他特定目的基金	6,510	6,830	6,658	6,313	5,628	5,402	5,176

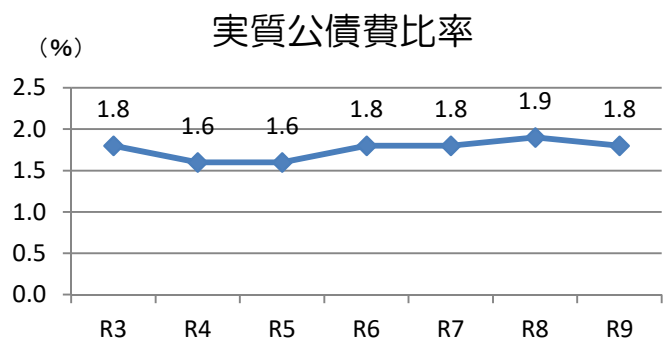
※令和3年度は決算額、令和4年度は決算見込み額、令和5年度以降は推計額です。



市税収入は、昨今の社会情勢の変化による原油価格・物価高騰等の影響もあり、不安定なものになっています。一方、歳出においては、社会保障関係経費の増加傾向が継続することから、財政の弾力性は失われ硬直化すると見込まれます。

＜経常収支比率＞

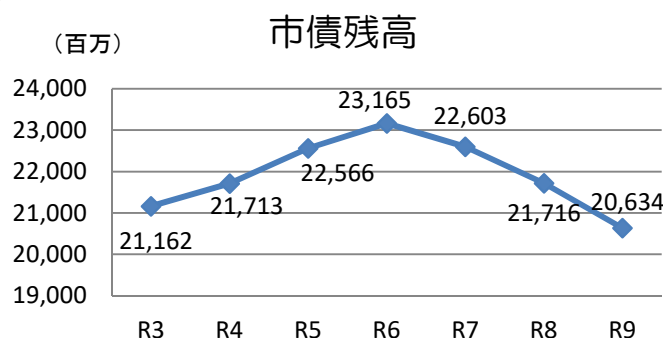
財政構造の弾力性を示しており、比率が高いほど財政の硬直化が進んでいることを表します。



市債発行を抑制しているため、庁舎整備にかかる市債の償還を見込んでいても実質公債費比率は横ばい傾向となりますが、今後も老朽化した公共施設の更新・長寿命化などが控えており、動向を注視する必要があります。

＜実質公債費比率＞

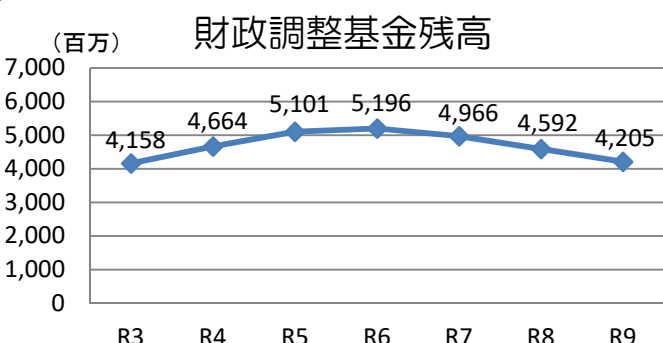
借入金の返済である公債費などの負担状況を示す指標です。



庁舎整備の影響により、令和4年度から令和7年度にかけて発行額が大きくなりますが、その後は償還額が発行額を上回るため、将来的に残高は減少する見込みです。

＜市債＞

公共事業などの財源として金融機関などから借入れた資金です。



社会保障関係経費の増加や庁舎整備にかかる市債の償還等により、令和6年度以降は基金残高が減少する見込みです。

＜財政調整基金＞

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金です。

9 大型事業を踏まえた長期的な公債費の見通し

●普通建設事業債

R3決算額 949 R3決算額を基準にした公債費増加額(A) **5,869** (単位:百万円)

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
950	1,025	1,082	1,157	1,192	1,114	1,229	1,281	1,338	1,356
R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
1,388	1,374	1,331	1,277	1,226	1,155	1,136	1,133	1,133	1,122
R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33
1,128	1,082	1,019	975	980	988	1,009	1,031	1,053	1,075

●臨時財政対策債等

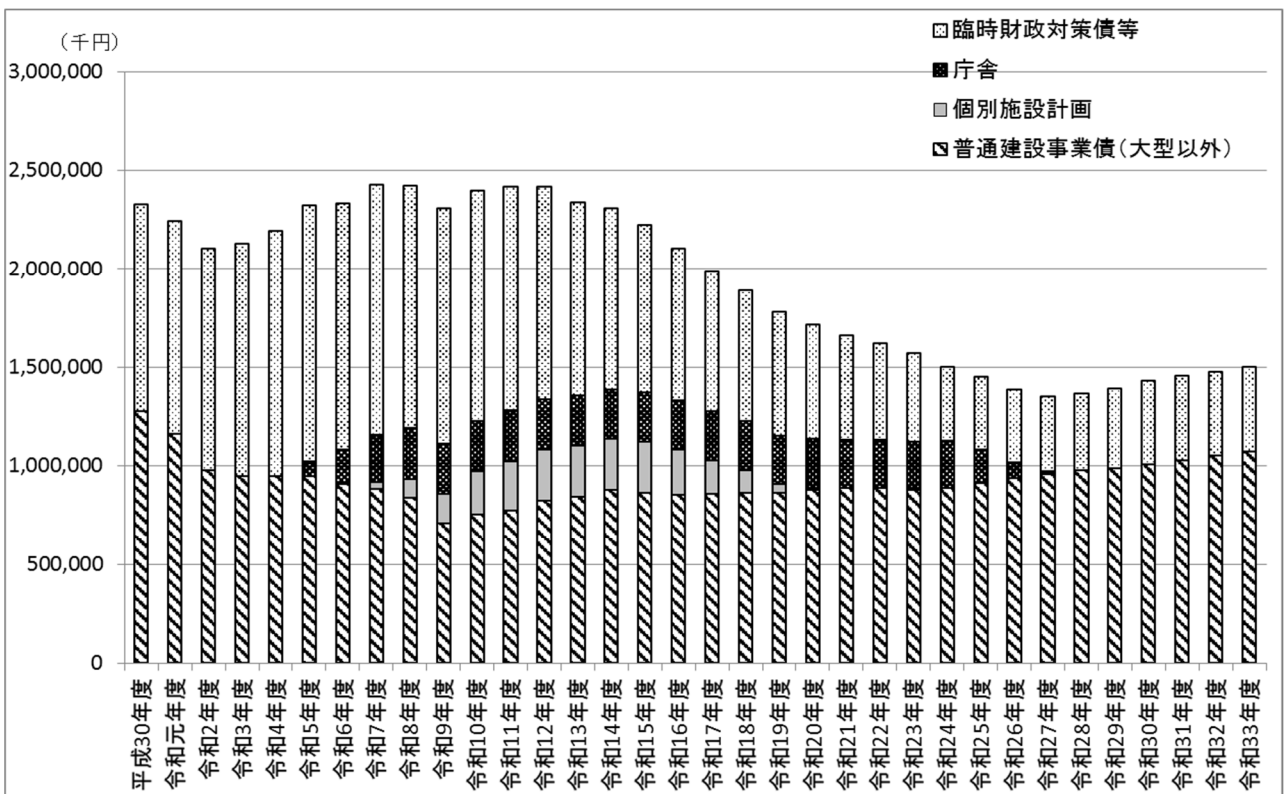
R3決算額 1,180 R3決算額を基準にした公債費増加額(B) **△ 12,977** (単位:百万円)

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
1,242	1,298	1,252	1,268	1,232	1,196	1,167	1,137	1,078	984
R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
919	848	772	714	664	627	580	530	489	449
R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33
374	370	370	376	388	406	424	424	424	424

●合計

R3決算額 2,129 R3決算額を基準にした公債費増加額(A)+(B) **△ 7,108** (単位:百万円)

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
2,192	2,323	2,334	2,426	2,423	2,310	2,397	2,418	2,416	2,339
R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
2,307	2,222	2,104	1,991	1,891	1,782	1,716	1,663	1,622	1,570
R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33
1,502	1,452	1,389	1,351	1,368	1,393	1,433	1,454	1,476	1,499



普通建設事業債については、老朽化した公共施設の適正な改修時期などを示した公共施設個別施設計画に基づく事業分を加味しています。庁舎建設事業分及び当計画に基づく事業分を加味したとしても、今後10年間は同水準で推移し、その後減少する見通しとなっています。また、臨時財政対策債は、地方財政計画により抑制の方針が示されているため、今後減少していく見込みです。なお、次期ごみ処理施設整備事業については、スケジュールや財政負担額が決定していないため、公債費の見通しには反映していません。

10 今後の取組について

歳入は、市税収入は、人口増を見込んでいることから、増加傾向が見込まれるものの、昨今の社会情勢の変化による原油価格・物価高騰等の影響もあり、不安定なものになっています。一方、歳出は、高齢化の進行や子育て支援等に対応するための社会保障関係経費の増加傾向が続く見込みであり、「四街道市総合計画後期基本計画」の各事業の推進や、老朽化した公共施設の更新・長寿命化など、様々な課題に対応していく必要があります。

これらの推進にあたっては、「第8次行財政改革推進計画」に沿った取組を着実に推進することはもとより、引き続き、全庁的な体制のもと、毎年度事業の見直しなどを行い、執行段階においても、更なる収支改善を目指して、持続可能な財政運営に努めてまいります。

◎四街道市役所 経営企画部 財政課

〒284-8555

四街道市鹿渡無番地

電話：043-421-6111（直通）

E-mail：yzaisei@city.yotsukaido.chiba.jp